

□ 生命環境学部生命科学科 (平成31年度入学生用)

授業科目の名称	配当年次	前後期別		単位数		前後期別		単位数		授業時間数	担当教員( )は学外講師	備考
		前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択			
生命環境学部生命科学科		応用生命科学コース				食品資源科学コース						
初年次導入 大学基礎セミナー	1	○		1		○		1		30	学科教員 ほか	1単位以上修得
英語 I	1	○		1		○		1		30	馬本, 河村, (宮奥)	10単位(必修科目を含む)以上修得。 ただし, 中国語, ドイツ語を選択する場合, IとIIを合わせて修得すること。 アカデミック日本語は留学生のみ履修可。
英語 II	1		○	1		○		1		30	馬本, 河村, (宮奥)	
英語 III	2	○		1		○		1		30	馬本, 河村	
英語 IV	2		○	1		○		1		30	馬本, 河村	
英語表現 I	1	○		1		○		1		30	クリングウォール, (ホーム)	
英語表現 II	1		○	1		○		1		30	クリングウォール, (ホーム)	
英語表現 III	2	○		1		○		1		30	クリングウォール, (ホーム)	
英語表現 IV	2		○	1		○		1		30	クリングウォール, (ホーム)	
検定英語 I	1	○			1	○			1	30	(笠本)	
検定英語 II	1		○		1	○			1	30	(笠本)	
資格英語 I	1~4	認定	認定		1	認定	認定		1		馬本	
資格英語 II	1~4	認定	認定		1	認定	認定		1		馬本	
中国語 I	1	○			1	○			1	30	(張)	
中国語 II	1		○		1	○			1	30	(張)	
ドイツ語 I	1	○			1	○			1	30	大草	
ドイツ語 II	1		○		1	○			1	30	大草	
アカデミック日本語 I	1	○			1	○			1	30	中石	
アカデミック日本語 II	1	○			1	○			1	30	中石	
アカデミック日本語 III	1		○		1	○			1	30	中石	
アカデミック日本語 IV	1		○		1	○			1	30	中石	
情報リテラシー	1	○			2	○			2	30	船津, 中村	3単位以上修得
情報リテラシー演習	1		○		1	○			1	30	船津, 中村	
ITパスポート検定	1~4	○	○		1	○	○		1	30	小川	
保健体育												
体育実技 I	1	○			1	○			1	30	楠堀	1単位以上修得
体育実技 II	2~4	○			1	○			1	30	【31年度は開講せず】	
保健体育理論	1		○		2	○			2	30	楠堀	
キャリア												
キャリアデベロップメント	1		○		2	○			2	30	原田(淳)	2単位以上修得
キャリアビジョン	2	○			2	○			2	30	原田(淳), 魚谷	
インターンシップ	2~3		○		2	○			2	60	学部教員	
ライフデザイン	3~4	○			2	○			2	30	岡田, 日高, 村上	
人文系												
哲学	1~2	○			2	○			2	30	大草	2単位以上修得
倫理学	1		○		2	○			2	30	大草	
心理学	1~2	○			2	○			2	30	坪田	
歴史学	1	○			2	○			2	30	岡本	
文学	1~4	○			2	○			2	30	遠藤	
教育学	1~2	○			2	○			2	30	藤井	
日本語表現	1~2		○		2	○			2	30	遠藤	
社会系												
法学	2	○			2	○			2	30	岡田	2単位以上修得
日本国憲法	1~4	○			2	○			2	30	岡田	
経済学	1~4		○		2	○			2	30	(中嶋)	
社会学	1~4	○			2	○			2	30	澤田	
人権論	2~4	○			2	○			2	30	岡田	
文化人類学	2	○			2	○			2	30	上水流	
自然系												
基礎数学	1~4	○			2	○			2	30	岩田	2単位以上修得
統計学	1~4		○		2	○			2	30	岩田	
物質科学	1~4	○			2	○			2	30	大竹	
生活化学	1~4	○			2	○			2	30	長尾	
生命科学	2~4		○		2	○			2	30	五味, 入船	
地球科学	1		○		2	○			2	30	(吉富)	
教養ゼミナール	2~4	○	○		2	○	○		2	30	各担当教員	
広島と世界												
県大生として学ぶ広島と世界	1~4	○			2	○			2	30	上水流, 吉野	2単位以上修得
地域の理解	1~4		○		2	○			2	30	五條ほか	
地域情報発信論	2~4	○			2	○			2	30	馬本, 藤井	
ボランティア活動	1~4	○			2	○			2	30	手島	
異文化としての日本	2~4	○			2	○			2	30	柳川, 五條	
留学生と学ぶ広島	1~4		○		2	○			2	30	柳川, 五條	
宮島観光学入門(英語)	1~4		○		2	○			2	30	(ウエバー), 大知, 西本(寮), 馬本	
海外研修 I	1~4	認定	認定		2	認定	認定		2	30	河村	
海外研修 II	1~4	認定	認定		2	認定	認定		2	30	河村	

※ 初年次導入・基盤・キャリア・教養・広島と世界から自由選択科目として7単位以上修得。  
この他18ページに記載のものも自由選択科目とすることができる。

□ 生命環境学部生命科学科 (平成31年度入学生用)

授業科目の名称	配当年次	前後期別		単位数		前後期別		単位数		授業時間数	担当教員( )は学外講師	備考		
		前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択					
		応用生命科学コース				食品資源科学コース								
生命科学部生命科学科		応用生命科学コース				食品資源科学コース								
専門基礎	数学Ⅰ	1	○		2		○		2	30	岩田	15単位以上(必修科目含む) 修得。		
	数学Ⅱ	1		○	2		○		2	30	岩田			
	数学演習	1	○		1		○		1	30	岩田			
	化学	1	○		2		○		2	30	三苦			
	化学演習	1		○	1		○		1	30	有馬, 柳下			
	生物学Ⅰ	1	○		2		○		2	30	入船			
	生物学Ⅱ	1		○	2		○		2	30	齋藤			
	生物学演習	1		○	1		○		1	30	藤田, 松崎			
	物理学Ⅰ	1	○		2		○		2	30	加藤			
	物理学Ⅱ	1		○		2		○		2	30		加藤	
	物理学演習	1		○		1		○		1	30		崎田	
	地学	1		○		2		○		2	30		(山崎)	
	専門教育の概要	生命環境統計学	2	○		2		○		2	30		橋本	22単位以上(必修科目含む)修得。 ただし、その内、概論3科目から1科目以上修得すること。 また、物理学Ⅱの修得者は物理学実験を履修すること。
		生命科学概論	1		○		2		○		2		30	
環境科学概論		1	○			2	○			2	30	原田(浩)		
食品資源学概論		1		○		2		○		2	30	入船, 奥, 五味, 野下, 福永, 甲村, 長尾, 堀田, 増田, 村田, 山本, 吉野, 藤田		
科学英語		3	○		2		○		2	30	学科教員			
有機化学		2	○		2		○		2	30	野下			
無機化学		2	○		2		○		2	30	西本(潤)			
基礎分析化学		1		○		2		○		2	30	西本(潤)		
微生物学		2	○		2		○		2	30	阪口			
生物化学		2	○		2		○		2	30	小西			
分子生物学		2		○	2		○		2	30	達家			
食品衛生学		2	○		2	○		2		30	(津田)			
遺伝子工学		3	○		2	○		2		30	奥			
応用微生物学		3		○		2		○		2	30	阪口, 有馬		
化学実験		1		○	1		○	1		30	大竹, 野下, 柳下			
生物学実験		1		○	1		○	1		30	堀内, 藤田, 松崎			
物理学実験		2		○		1	○		1	30	加藤, 原田(浩), 崎田			
地学実験		2	○			1	○		1	30	(林)			
フィールド科学	1		○		2		○	2	30	学部教員				
フィールド科学実習	2		○		3		○		3	90	甲村(奥, 西村, 福永, 崎田, 村田, 山下, 吉野, 藤田)			
学科共通	遺伝学	1		○		2		○		2	30	入船	応用生命科学コース: 15単位以上修得(ただし、*が付いた科目から8単位以上)。 かつ、学科共通科目と応用生命系専門科目をあわせて39単位以上修得。  食品資源科学コース: 15単位以上修得。 かつ、学科共通科目と食品資源系専門科目をあわせて39単位以上修得。	
	生理学*	2	○			2	○		2	30	山下			
	細胞工学	2		○		2		○		2	30	長尾		
	生物工学*	2		○		2		○		2	30	阪口		
	植物組織培養学*	3	○			2	○		2	30	荻田			
	免疫学*	2		○		2		○		2	30	稲垣		
	資源植物学	2		○		2		○		2	30	入船, 野下, 福永, 甲村, 藤田		
	基礎植物生理学	2	○			2	○		2	30	福永			
	基礎食品学	2	○			2	○		2	30	山本			
	分子進化発生学*	2	○			2	○		2	30	菅			
	毒性学*	3	○			2	○		2	30	稲垣			
	タンパク質工学*	3	○			2	○		2	30	小西			
	生物資源化学	3	○			2	○		2	30	野下			
	食品化学	3	○			2	○		2	30	山本			
	機能性食品工学	3		○		2		○		2	30	吉野		
栄養化学*	2	○			2	○		2	30	(田井)				
生態学	2	○			2	○		2	30	五味				
食品資源フィールド科学演習	2・3	○			1	○		1	30	入船, 福永, 甲村, 村田, 吉野他				

□ 生命環境学部生命科学科 (平成31年度入学生用)

	授業科目の名称	配当年次	前後期別		単位数		前後期別		単位数		授業時間数	担当教員( )は学外講師	備考
			前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択			
	生命環境学部生命科学科		応用生命科学コース				食品資源科学コース						
授業科目の概要	応用生命系専門科目	生物物理化学	2	○		2					30	八木	15単位以上修得(必修科目含む。ただし、食品資源系専門科目から6単位まで修得可)かつ、学科共通科目と応用生命系専門科目をあわせて39単位以上修得。
		生殖科学	2		○	2					30	堀内	
		生体機構学	2	○		2					30	阿部	
		生命科学演習	2		○	1					30	稲垣, 荻田, 齋藤, 阿部, 菅	
		実験動物学	3		○	2					30	阿部	
		発生学	3	○		2	○			2	30	堀内	
		細胞生物学	3	○		2					30	達家	
		生体機能学	3		○	2					30	齋藤	
		植物工学	3		○	2					30	荻田	
		バイオインフォマティクス	3	○		2					30	菅	
		生体分子構造学	3		○	2					30	八木	
		内分泌生理学	3		○	2					30	山下	
	基礎生命科学実験	2		○	6					180	稲垣, 荻田, 小西, 齋藤, 阪口, 達家, 八木, 阿部, 菅, 山下	6単位修得	
	応用生命科学実験	3	○		2					60	コース教員	2単位修得	
	食品資源系専門科目	農業経済学	2				○			2	30	堀田	20単位以上修得。かつ、学科共通科目と食品資源系専門科目をあわせて39単位以上修得。
		農業経営学	2				○			2	30	村田	
		農産物流通学・市場学	2				○			2	30	堀田	
		植物病理学	2		○	2		○		2	30	奥	
		作物学	2					○		2	30	(荒木)	
		植物栄養学	2					○		2	30	増田	
		食品分析学	2		○	2		○		2	30	野下, 山本, 吉野	
		農産物貿易論	2					○		2	30	村田	
		食品産業組織論	2					○		2	30	堀田	
		国際食料生産論	3					○		2	30	村田	
		畜産学概論	3	○		2	○			2	30	堀内, 阿部, 村田, 山下	
		植物遺伝育種学	3	○		2	○			2	30	福永	
		野菜園芸学	3					○		2	30	甲村	
		応用昆虫学	3					○		2	30	五味	
		土壌肥料学	3					○		2	30	増田	
		果樹園芸学	3					○		2	30	藤田	
		食品保存学	3	○		2	○			2	30	吉野	
		発酵学	3		○	2		○		2	30	未定	
		バイオ商品開発論	3					○		2	30	堀田, 村田, 吉野	
6次産業政策論		3					○		2	30	堀田		
基礎食品資源科学実験	2					○	6		180	入船, 奥, 五味, 野下, 福永, 甲村, 長尾, 堀田, 増田, 村田, 山本, 吉野, 藤田	6単位修得		
資源科学実験	3					○		2	60	コース教員	2単位以上修得		
食品科学実験	3					○		2	60	コース教員	※卒業論文指導教員担当の実験・演習を修得すること		
フードシステム演習	3					○		2	60	堀田, 村田			
卒業論文	3~4	○		8		○		8		各研究室	8単位修得		

◎ 単位互換制度に基づき実施されるフィールド演習等は、基幹に区分される。

◎ 卒業論文着手条件

本学部では進級の関門を特に設けていないが、次の①～③の卒業着手条件を定めている。  
この条件をすべて満足しないと卒業論文に着手できず、事実上留年となるので注意すること。

応用生命科学コース

- ① 全学共通教育科目 26単位以上(必修、選択を問わない。)
- ② 専門教育科目 44単位以上(必修、選択を問わない。ただし、③に記載の3つの実験は必須)
- ③ 化学実験, 生物学実験, 基礎生命科学実験の単位修得

食品資源科学コース

- ① 全学共通教育科目 26単位以上(必修、選択を問わない。)
- ② 専門教育科目 44単位以上(必修、選択を問わない。ただし、③に記載の3つの実験は必須)
- ③ 化学実験, 生物学実験, 基礎食品資源科学実験の単位修得

◎ 卒業論文に着手していない者は、3年配当実験・演習及び科学英語の履修を認めない。

◎ 科目の読替については、別紙の科目読替表を参照すること。

生命環境学部生命科学科 教育職員免許科目

	授 業 科 目 の 名 称	配当 年次	前後期別		単位数		前後期別		単位数		授業 時間数	担当教員( )は学外講師	備 考	
			前期	後期	必修	選択	前期	後期	必修	選択				
	生命環境学部生命科学科		応用生命科学コース				食品資源科学コース							
授業科目の概要	教育の基礎的理解に関する科目	教職入門	1		○		2		○		2	30	藤井	
		教育学概論	1		○		2		○		2	30	藤井	
		教育心理学	2	○			2	○			2	30	坪田	
		教育社会学	2	○			2	○			2	30	藤井	
		教育課程論	2		○		2		○		2	30	(吉田)	
		特別支援教育	3	○			1	○			1	15	(平田)	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育論	3	○			2	○			2	30	(宮里)	中学一種のみ
		総合的な学習の時間の指導法	3	○			2	○			2	30	(大橋)	
		特別活動論	3		○		2		○		2	30	藤井	
		教育方法学	3		○		2		○		2	30	(深澤)	
		生徒・進路指導論	2		○		2		○		2	30	坪田	
		教育相談	3	○			2	○			2	30	坪田	
	教科及び教科の指導法に関する科目	理科教育法Ⅰ	2		○		2		○		2	30	(清水)	
		理科教育法Ⅱ	3	○			2	○			2	30	(磯崎)	
		理科教育法Ⅲ	3		○		2		○		2	30	(磯崎)	
		理科教育法Ⅳ	3		○		2		○		2	30	(鹿江)	
	教育実践に関する科目	教育実習指導	4		○		1		○		1	15	坪田、藤井	
		教育実習Ⅰ	4		○		2		○		2	60	坪田、藤井	
		教育実習Ⅱ	4		○		2		○		2	60	坪田、藤井	
		教職実践演習(中・高)	4		○		2		○		2	30	坪田	
大学が独自に設定する科目	介護等体験	3		○		2		○		2	50	坪田	講義10時間、実習40時間	
	人権論	2~4	○			2	○			2	30	岡田	全学共通教育科目	
	道徳教育論	3	○			2	○			2	30	(宮里)	高校一種のみ	

※ 大学が独自に設定する科目

・人権論のみ卒業必要単位の124単位に含まれる。

・道徳教育論は、中学一種の免許では道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目に、  
高校一種の免許では大学が独自に設定する科目に区分される。